

校長室の窓

コロナ禍に負けない令和2年度に

校長 田川 耕太郎

正門から続く桜並木もすっかりと花が散ってしまいましたが、よく見ると対馬の風物詩の一つヒトツバタゴの新芽が出始めました。

さて、この春休みに卒業した3年生の生徒のお母さんが校長室に来られて、「今日は、対高生の立ち振る舞いを見て、爽やかな思いをしました」とおっしゃいました。聞くと、厳原幼稚園前の横断歩道を対高生7~8人が歩いていた際、渡り終わった直後に、ある生徒が車列に向けてお辞儀をしていたとのことでした。止まってもらったドライバーへの感謝の気持ちからだったのでしょうか。

ところで、今、全世界的にコロナウイルスが蔓延し、未曾有の緊急事態を招いています。感染した人は命の危機にさらされています。その人たちを救う医療従事者もまた死と隣り合わせにあります。そのような中、アパートが立ち並ぶパリでは外出禁止令が出る中、毎晩8時にバルコニーから一斉に住民が拍手を送っているといひます。懸命に治療を続けている医療関係者への感謝と激励だそうです。そして、その拍手が地域住民の一体感を増しているとのことでした。

ドライバーにお辞儀をした本校の生徒、パリで拍手を送る住民、どちらも心の根っこは同じだと思います。他を思いやる心。令和2年度を開始するにあたり、本校もまた、他を思いやる気持ちをまず大切にしたいと思います。

新型コロナウイルスの感染者増大は、本校にも大きな影響がありました。国際文化交流コース・科に属する離島留学生62名については、県からの指示で、入島後2週間の観察期間の後に入学式・始業式をすることとなりました。外出禁止の中、不平不満をこぼすことなくみんな寮やホテルの個室で孤独に待機してくれました。普通科・商業科の諸君も是非、パリ市民同様、国文の生徒に対しても、激励の拍手を送って欲しいと思います。

さて、今年度の学校スローガンは昨年度に引き続き「伝統と進取の融合、今、進化に挑む！」にすることとしました。進化も小さな一歩から。小さな一歩の積み重ねは大きな成果を生みます。みんなで目標に向けて進んでいくコロナ禍に負けない令和2年度にしていきたいと思います。

令和2年度 入学式

4月8日(水)令和2年度入学式が行われました(国際文化交流科は4月20日(月)実施)。今年度は、普通科85名、商業科32名、国際文化交流科31名の148名の新入生を迎えました。コロナウイルス流行の影響で、新入生全員がマスク着用をしての入学式でした。8日の式では、新入生を代表して、佐伯優奈さん(1-1)が高校生活における決意を力強く述べました(20日の国際文化交流科入学生代表は宮野砂海くん(1-5))。皆さんの対馬高校での三年間が充実したものであることを願っています。



入学生代表の挨拶(4/8)



式場に入場した新入生の皆さん



担任の呼名で起立する新入生



退場する新入生



学年主任の木下先生より熱い言葉が贈られました



入学式後は各クラスで新しい仲間たちとホームルームが行われました。入学おめでとう!!



## 学年主任より

### 1 学年主任 木下寛則先生

対馬高校75回生の高校生活がスタートしました。昨年度から対馬高校は「伝統と進取の融合。今、進化に挑む」のスローガンのもと、普通科、商業科、国際文化交流科の3学科での教育活動を実施しております。本年度の入学生には、この対馬高校の挑戦をさらに進化させることを期待しています。高校3年間の土台となる第1学年の学年目標は「1.健康な心と体を養う 2.協力できる集団になる 3.自律(自立)した行動を心がける」です。今、新型コロナウイルスによって全世界で大きな健康影響が出ています。自分や家族、周囲の人たちの命や健康を守るために、責任のある行動ができる高校生になって欲しいという願いを込めて、学年目標を設定しました。これは、健康問題だけでなく、教科指導や進路指導など学校の教育活動全体で生かすことができるものだと考えています。ご家庭と地域、学校が協力して、この困難な状況を乗り越えて、生徒の皆さんの成長をサポートしていければと思っております。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

### 2 学年主任 井上翔太先生

2年生になる74回生の学年目標は「自律」です。  
今、新型コロナウイルスの影響のため世界中が混乱しています。今までは当たり前と感じていた、家族・友人と過ごす日々、夢に向かって努力する日々、目標に向け、仲間と汗を流す日々、その全てがこの先どうなるのかと不安の中、過ごしていることだと思います。  
私も、2週間寮で、国文科の生徒と一緒に戦う中で、改めて、家族の大切さ、君たちと過ごす日常がどれだけ幸せなことだったかを感じます。また他の生徒や先生方、保護者の皆さん、対馬市や保健所、医療関係者に支えられ、本当に感謝しています。国文科の生徒も、自分の健康や地元に残してきた家族や友人を心配しながら、また一緒にみんなと過ごせるよう、自由が制限される日々を過ごしています。ここでお願いします。どうかまた日常生活にこの子達が復帰した際には、彼らを支え、謂れのない誹謗中傷や人権侵害にあたる行為は絶対に許さないようにして下さい。  
そして、このような状況だからこそ、「自律」が必要です。人のせいにして、環境のせいするだけでは、何も始まりません。「今の自分に何ができるのか、何をすべきなのか」を冷静に判断し、いつか訪れる穏やかな日常のため、1日1日を大切にしていきたいと思います。今こそ、自分のためから他の人(家族、友人、クラス、部活、学校、社会)のために視野を広げ、この1年が君たちにとって飛躍の年になるよう、私たちと一緒に成長していきましょう。

### 3 学年主任 廣島彰浩先生

『個性を鍛え、未来へ活かす』これが、第3学年の学年目標です。1, 2年生までは“挑戦”をキーワードに、勉強や部活、検定やボランティアを通して自分自身の教養を深めてきました。最高学年となるこの一年も、“個性を鍛える”というフレーズのもと、一人ひとりの人間性や自分らしさを高めてほしいと思っています。

2020年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月に臨時休校措置がとられたり、春季戦が中止になったり、おそらく今後オープンキャンパスや企業訪問が難しくなったりと通常とは違う形での一年となりそうです。さらに今年は大学入試が大きく変わる年でもあります。進路が決まる大事な年に、先の見えない不安はありますが、それは全国どの3年生も同じです。現状に嘆くのは簡単ですが、それにどう対応していくかが重要です。私の好きな言葉に、『越えられない壁はない。超えた壁は、自分の背中を守る大きな盾となる。』という言葉があります。苦境だからこそ、前向きに立ち向かう、一人ひとりの心の強さが今は必要なのではないかと考えます。この一年間、就職も進学も、皆さんが希望する進路に全員が進めるよう最大限のサポートをしていきますので、一緒に乗り越えていきましょう。ご家庭におかれましても、心配や不安、悩みの多い一年になると思いますが、時には叱咤激励、時には安らぎの場として、お子様の心の支えとなってくださいますようよろしくお願いいたします。

## 5月の行事予定

7日(木)	学校再開(予定)	22日(金)	検尿(3年)
8日(金)	眼科検診	23日(土)	数学検定・公務員模擬試験(3年)
12日(土)~	中間考査	24日(日)	TOPIK
18日(月)	1年朝補習開始	27日(水)	耳鼻科検診
19日(火)	歯科検診	31日(日)	英検
20日(水)	1年夏服販売		
21日(木)	内科検診		

※新型コロナウイルスの影響で、変更になる場合があります。HPやメールメイトなどをご確認ください。



## 生徒・先生より →

今月は、今年度転任して来られた坂本教頭先生と、坂口先生です。

### 対馬高校教頭 坂本 豊樹(さかもと・とよき)先生

- ① 練 ② 現代社会
- ③ おいしいコーヒーの入れ方

**メッセージ** 対馬での勤務は2回目で、懐かしく思うと同時にご縁を感じています。精一杯努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



### 報道部顧問 坂口 治美(さかぐち・はるみ)先生

- ① 研 ② 英語 ③ 部屋の片づけ

**メッセージ** いろいろな緑の山、山。出身の壱岐とは姿の異なる島に既に馴染みつつあります。‘対馬っ子’のみなさんが大きく羽ばたいていくお手伝いをしていきたい所存です。よろしくお願いいたします。

